



第7回会議の趣旨

■ 会議概要

第7回会議では、部会へ発表会へは行わず、議題チーム会議のみとして、チーム毎の議論および中間報告をまとめる作業に専念していただきました。(最後の三十分だけ、全体での振り返りと共有の時間を取りました。)

■ 会議目標

今回は、1月、2月と議論を深めてきたものを、所定のワークシートの項目をベースに、中間報告としてまとめていただきました。ワークシートにご記入いただく形、フリーフォーマットでご記入いただく形など、チームで相談していただいて、一番まとめやすい方法で作成していただきました。

▼「中間発表会・交流会」について

折り返し地点に差し掛かったこの委員会。個別の議題チーム内での議論から、より100人委員会として連携をとりあったり、刺激しあったりしながら質を高めていけるよう、4月の月例会議の時に「中間発表会・交流会」を開催する予定です。各議題チームのみなさまには、4月の会議までに、まずはしっかりと議題チームで議論し、その状況が他の委員にもしっかりと伝わるような発表の準備をさせていただきますと考えています。



【開催概要】

日時: 3月14日(土)

13時～16時半(12時30分開場)

会場: 京都御池創生館 京都市職員研修センター

参加者: 委員70名, 傍聴 8名

12:30	開場／受付
13:00	開会／『中間発表・交流会』について ／本日の進行説明
13:20	【議題チーム会議】
16:00	全体での振り返りと共有／お知らせ
16:30	閉会／フリータイム(30分)
17:00	閉場

13:10

議題チーム会議。
今回は議題チームでの議論を深めていただく時間を多くするため、発表会は無



11:00

会場の開放。
今回も早めの時間から会場の開放をして、議論を深めていただいた。



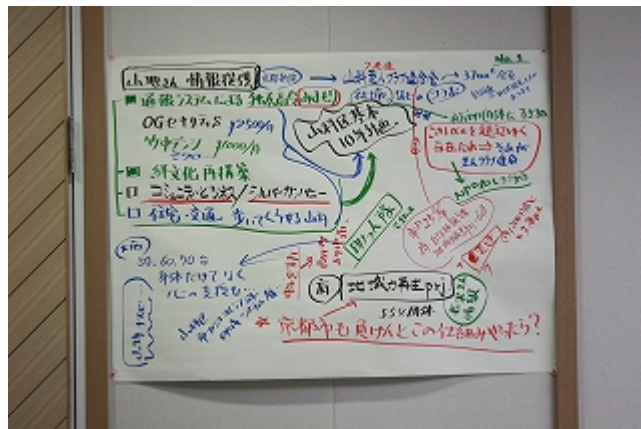
ホワイトボードを使いながら。



12:30

受付開始。
今回の会場は、いつもの御池創生館に。委員のみなさんも、慣れた足取りで会場へ。

模造紙とペン、付箋などのワークショップセットも用意しており、チーム毎に様々な形で活用していただいている。



13:00

運営事務局長の嘉村が、当日の内容と4月以降の流れについて説明。



カフェブース。
コーヒーを片手に立ち話
も。いつでも



16:00

全体での振り返りと共有。
設立総会以来のワールド
カフェ形式で、自分たちの
チームでどのような議論を
したのか互いに話し合っ
て、共有していただいた。



「ありがとうございましたー」
委員のお子さんも立派な
ボランティアスタッフに。
自然とまわりの雰囲気も
明るくなる。



「他のチームの話が聞けて、
すごく刺激になった。」などの
声もあり、かなり楽しんでい
ただけた様子。

17:00

閉場。
一旦火がつくと、時間たつ
のを忘れて話し合ってしまう。
議論したいことはつきな
い。



16:30

交流タイム。
閉会後も議題チームで相
談をしているところもあれ
ば、他のチームの人と交
流している人も。



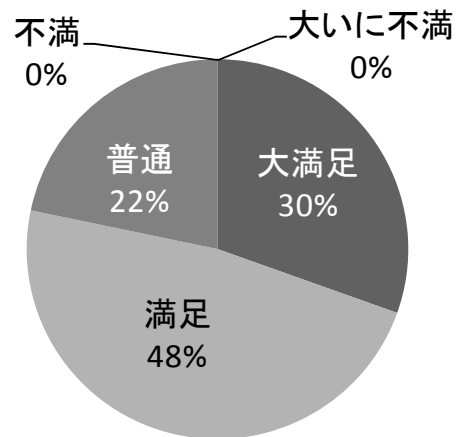
良かったこと	改善したいこと	『中間発表・交流会』について、ご意見やアイデアなどお聞かせ下さい。	委員会へのアイデア、/運営事務局への連絡/要望事項など自由記述
充実した議論ができた			
議題チームでじっくりと取り組めた。 密度が濃い分、チームの中でのちょっとした歪みが鮮明になった感じですね。 最後にチームを越えて報告会ができたことはよかった。	全員の意識が必ず一致するとは限らない。 具体的な一歩を踏み出すにはそれが揃う必要があるから、丁寧に、でも計画的に進まなくてはならないな。	全員が聞ける発表会も大事だが、もっと詳しくお互いから聞き出せる講演のようなチームごとの発表会(それぞれの場所に分かれた見本市のときみたいな)のも、同時にあったらいいかな。 後で、自分のチームに戻って報告し合えるし…	…音楽が主張し過ぎかも…
白熱した議論が展開された。各メンバーがそれぞれの持ち味を出し、皆川さんの意見も頂いたり。	今日は「夢を語り、アイデアを出す」ことを中心に発散させたので、次回は問題点、解決のための方策をやる必要があります。		
シートをしっかりと見ながら議論が回ってしまわないように気をつけた。	個々人が何をしたらいいのかという、何かできるのかという意識付けがまだ徹底できていないかも。		
かなり進んだと思う。 色々な意見が出て、考えさせられることが多かった。	聞きなれない言葉が多かったので、次週までに勉強しておきたい。	いい考えが出ているので、他の方々に分かりやすく発表できるよう、まとめ方を工夫。	
皆さん各自で様々な意見が沢山、沢山出てきて9月までの筋道が少し見えてきましたので少し楽しみです。		最後の10分ですが、色々なグループの意見が聞け、ヒントにもなりました。	
議論をする時間を取っていたから、時間を気にせずにできました。		似通った主張のグループは合同で意見交換または結合したらもっと強力な実現が。	最後に短い時間でしたが、他のチームの方々との交流はとても参考になりました。
基本構想の確立		現実化できる企画、方向性にまとめる	
チームがまとまって、目的に向かって話し合えたことが、よかったです。 議論が白熱してくるのは本当に凄いです。			
全体の取り組みにも提案することを論議した。 (行政担当者との対話を持ち、庁内に、市民との共汗について、実感を持ってもらう効果をあげたい。)		総論的な部分はなるべく省略することにしてほしい。	市の共汗担当を通じて、関連部局の若手職員、あるいは責任者にチームの議論に参加して頂くように要請していきたい。 「まちづくりは人づくりチーム」としては、まず保健師関係、さらにその次の機会に教育委員会の然るべき責任者にご参加願いたい。
色々な議題の中で、具体的な2つの大きな提案が出たこと。	今後の方針	コミュニティ(共通の話題)→共汗→行動へ(実行)	
方向性が見えてきた。 具体性も出てきた。	やりたいこと・想いがバラバラで難しい。	質疑・応答はきっちり取らないと話が分散しそう。	お疲れ様です。
チーム員の思いを再確認できた。		関わりある行政部局の担当者の方などにも状況を共有してもらいたい。	

良かったこと	改善したいこと	『中間発表・交流会』について、ご意見やアイデアなどお聞かせ下さい。	委員会へのアイデア、/運営事務局への連絡/要望事項など自由記述
おかげさまで中間報告に向けての「深まり」、活動項目をブラッシュアップし、アクションプランを決めていけそうでした。ありがとうございました。		「9月」出産予定にむけて、胎児の発達成長も十分なところをご報告。 「3月(3か月)」男か女か判別したいと思います。 「4月(4か月)」ちゃんと自分の顔を持って、この子はこの子に「世界でひとつだけの花」として、皆さんにわかりやすく個性をアピールできるように思います。	委員会へのアイデア、/運営事務局への連絡/要望事項など自由記述 予定通り計画実行しておりますので、残念ながら28日は参加できません。 運営事務局の方々には心の知能指数の高い素晴らしい方々ばかりです。人づくりはこういう素晴らしい青少年を育てる序のシステムづくりを目指したいと思っております。 ご尽力に、心より敬意を表したいと存じております。ありがとうございます。
議論時間が多くて良かった。 きちんと皆で議論ができた。	方向性を共有することの難しさ。	現状をありのままに報告することに専念する。	
具体的にスケジュールを出してきている。		各チームがコラボレーション、協力の提案がし合えると思います。	
・具体的なアクションのイメージができた。 ・今までの議論をまとめることができた(時間があつたので)		全グループの話を聞いて、感想や意見を言う時間が取れるか心配。	
ソーラーパネルの助成金の申請から端を発し、手続きの大変さ、窓口担当者のレベルの違いがあり、改めて景観条例の浸透に差があることがわかった。 議論の焦点が絞りきれない感じがする。		他の委員会の意見も聞きたいなあ。	
テーマが見えてきたかなあー			
議題が深まってきた。		最後、他チームの方々との交流でいい話を聞かせ頂	交流の機会をもう少し増やしてください。
少しずつであるが明確になってきた。	出席者が減ってきたので、全体的に出席率UPの方法を。		
	事前になにか準備をしたら、スムーズに進むと思います。	もう少し時間があるか、組み合わせを変えて回すかしたら、ずっと面白いと思います。	
何を問題とするかが明確になってきた。			
中間発表のイメージをすることができた。	参加者が少なかった。3人。	持ち時間を厳守すること。	そろそろ、京都市に姿を現してほしい。
初めての参加ですので、申し訳ありませんが、今回は控えさせていただきます。 皆様の議題チームごとのお話は全て真剣で、白熱したもので、大変素晴らしかったと思います。			
発表会がなかったのが、少しゆったり話げできた。 他のチームの様子をのぞきに行くメンバーの動きができた。		具体的に表現方法については、工夫が必要と思うが、技術的な可能性やサポート体制について事務局と相談させて頂きたいと思ひます。	事務局や幹事会も含めた運営について議論しているメンバーも試行錯誤しながら、進めているのだからという感じはするが、100人委員会の、現時点での抱えている議題自体も知りえる仕組みも必要なのではないかと思ひます。 情報を吸い上げると同時に、知らせ、納得を積み上げる情報デリバリーの仕組みについても工夫してほしいと思ひます。

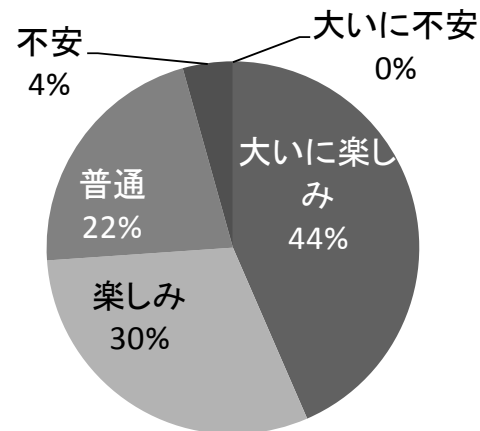
良かったこと	改善したいこと	『中間発表・交流会』について、ご意見やアイデアなどお聞かせ下さい。	委員会へのアイデア、/運営事務局への連絡/要望事項など自由記述
意志の統一が進んできたように見える。			
意思疎通が進んだ。		具体化が難しい。	アウトプットの書式があった方がベター。
			初めて傍聴したが、自由な雰囲気、様々な石が出されていて、いい場だなと思った。 7回目ということで、メンバー間でもその人の性格などが判ってきているのが、感じられた。 具体的な実行に移していったらいいと思います。 今からでも、もっと関係している人を巻き込んで、いような柔軟な運営をしてもらえればよいのではないかと思います。
方針が確定した(太い線が見えてきた。)			
意見が沢山出た。			
具体的な発案事項が、多岐にわたったと思う。	参加者の間柄がより、緊密に連携が深まるのには如何すべきか。	ある時点の到達報告であればよいと思っています。	各階のワークシート記入と発表に集中力を費やすことに余分なエネルギーを考えずに、十分な意見交換を生かしてほしい。
流れが明確になった。	議論が錯綜する。		
共通認識はできた。	具体化していく際の生みの苦しみがあった。 まだこれというプランは出ていない。		
チームの議論の中で、地域まちづくりの大切さが共有されたこと。	個別案件のクレームを話す人がいた。 チームの議論をまとめるのに苦労されていた。		
①京都活性化に向け、プラットフォーム作りを考えていること。 ②伝統産業と他産業とのコラボレーションでは、コンテンツ産業の活用を考えていること。	参加者の情報に差がある為、深まりに欠けた。		
今までの議論の整理ができた。	議事録をもっと細かくとるべきだった。	いい刺激をし合える場になればよいと思います。	
やはり内容が整理されたのではないかと思います。		ある程度のプレゼンフォームを決めては如何でしょうか。	

良かったこと	改善したいこと	『中間発表・交流会』について、ご意見やアイデアなどお聞かせ下さい。	委員会へのアイデア、/運営事務局への連絡/要望事項など自由記述
<p>すいません、途中で帰らせていただきました。 各チーム毎に活発な議論はなされていましたが、話の中身がわかるほど近づくことはできませんでした。</p>	<p>楽しく明るいイメージが持てる誰でもわかるものであればいいと思います。(小学生でも参加してもわかるようなもの) 空気が読めていなかったらすいません。</p>	<p>昨日、地元での会合の主催者となったのですが、どうしても結論(総意)を出さねばならない案件について、こちらで出した案よりもよい意見が出てそれで決まりましたのですが、1人の人が最後に出した案がベストということになり、全会一致で決まりました。 主催者や一部の参加者の意見だけでなく、全員が意見を言えたからこそ、ベストなアイデアが出たのだと思います。 たくさんの色々な立場や地位の人の意見がたくさん気楽に出て、真面目に楽しく、議論される場になってほしいと思います。 水族館についての議論もして頂ければ幸いです。 再生堀川がどのように使われ、愛されていくのかが楽しみです。 荒んだ姿にならないようにしていくのが我々の務めだと思っています。</p>	
<p>小人数であったので、かえってコンセンサスが取れた。</p>			
<p>我々の議題が少しづつまとまりを見せてきた。</p>			
<p>具体的な話が進展した。 次回以降が楽しみ。</p>			
	<p>テーマとして「つかみどころ」がないので、ちょっと難しい。幅が広すぎる感じがする。</p>		<p>他チームもまとまっていないので、ちょっと安心したが、全体が進んだようで、進まないように思えます。…どう?なんのこっちゃ。</p>
<p>ある程度の進行がはかれた。</p>			

1)議題チーム会議はいかがでしたか？



2)『中間発表・交流会』への意気込みは？



	大満足	満足	普通	不満	大いに不満	計
1)議題チーム会議はいかがでしたか？	14	22	10	0	0	46
	大いに楽しみ	楽しみ	普通	不安	大いに不安	
2)『中間発表・交流会』への意気込みは？	20	14	10	2	0	46